

数に触れるきっかけ

作成日：2021年1月21日

対象児：ひまわり組(2歳児)

作成者：ひまわり組副担任 宇高加奈

保育のねらい

- ・ 普段の生活や身近な遊びを通して数に触れ、興味や関心を持つとする。



この箱の中に入れてみて～
…あ！3が出た！



ここで合ってるかな？



保育の振り返り

・ ある日、ブロックで四角をつくり、転がして遊んでいる姿が見られました。「4が出たけん、〇〇の勝ち～！」と、何も書いていないブロックの面を見て大喜び。その姿を見て、遊びを通してもっと数字への興味を深められたら…と思い、数字を書いた画用紙をブロックに貼り付けて簡易的なサイコロを用意してみました。すると、ただ転がして数を出すだけでなく、箱の中に入れてみるなど遊びの幅が広がっていく様子が見られました。

他にも、毎日出席ノートにシールを貼っているのですが「今日(の貼るところ)はどこ～？」と聞かれ「今日は21日だよ」と伝えると「2と1？」と、自分でその日の数字を探して貼ろうとする姿も見られるようになりました。

まだまだ数に興味を持つのは早いのかな？と思い込んでいましたが、子どもたちの遊びから興味・関心を深めるためのヒントをもらうことができ、きっかけは身近なところにあるものなんだなと感ずることができました。

(数量・図形・文字等への関心・感覚、言葉による伝え合い)